

2026 年 8 月 26 日

『体育学研究』における生成 AI 等の取り扱い及び使用に関する方針

『体育学研究』
編集委員会

出版倫理委員会（COPE）の見解表明（＊）に基づき、『体育学研究』は ChatGPT などの生成 AI（人工知能）等の取り扱い及び使用に関して以下のような方針を定める。

1. AI ツールは論文内容に関する説明責任を果たすことができないため、論文の著者及び共著者として認めない。
2. 研究において AI ツールを使用した場合、論文内容に関する説明責任は投稿者が負うものとする。
3. 投稿者は、論文原稿のどの部分において AI ツールを使用したのか、その過程を説明できなければならない。
4. 論文原稿の執筆、画像や図表の制作、データの収集及び分析において AI ツールを使用した場合、付記および論文上の研究方法などの節あるいは項において、使用した AI ツール（システム・サービス・ソフトウェア）の種類と使用方法とその目的、使用年月日および論文原稿の該当箇所等を必ず明記しなければならない。
5. AI ツールを使用して作成した論文原稿、画像、図表等が研究倫理や著作権、さらには本学会の定款、規程、編集委員会および研究倫理委員会の各種規程に抵触する恐れがあると編集委員会が判断した場合には、論文中に掲載できない。
6. AI ツールを使用して作成された書誌情報（文献情報）を文献一覧に明記することを認めない。
7. 論文審査員（査読者）は、審査に際し、AI ツールを使用してはならない。

（＊）

<https://publicationethics.org/guidance/cope-position/authorship-and-ai-tools>

2026 年 8 月 26 日制定